

世界文化遺産登録10周年記念

みほしるべ企画展Ⅲ「浮世絵で楽しむ三保松原」開催

◆ アピールポイント	富士山と組み合わせさせた構図や、羽衣伝説の天女など、三保松原を題材とした浮世絵（パネル含む）を中心に約30点展示し、その魅力を紹介します。
◆ 日時・期間	令和5年12月16日（土）～2月4日（日）9:00～16:30
◆ 場 所	三保松原文化創造センター「みほしるべ」1階展示室 （清水区三保 1338-45）
◆ 内容など	<p>三保松原は、古くから歌枕として詠まれ、富士山と一体として表現されてきました。江戸時代になると、庶民の文化として浮世絵が流行し、東海道をテーマにした宿場の風景などで、三保松原が多くの作品に取り入れられました。今回の企画展では、浮世絵の展示を通して、芸術の源泉としての三保松原の一端をご紹介します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="491 1019 849 1258">  <p>東海道 十九 五十三次 江尻 歌川広重／静岡市歴史博物館所蔵</p> </div> <div data-bbox="944 1019 1321 1258">  <p>東海道五拾三次之内 江尻 三保遠望／ 歌川広重／個人蔵</p> </div> </div> <p>HP：https://miho-no-matsubara.jp/event/archives/20231216kikakuten</p>
<p>◆ 関連イベント</p> <div style="text-align: center;">  <p>Mt. FUJI 10th 富士山世界文化遺産登録10周年記念 The 10th Anniversary of the Inscriptions of the World Heritage Site</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>完成イメージ</p> </div>	<p>■ワークショップ「浮世絵のシャドーボックスを作ろう！」 内容：三保松原の風景を描いた浮世絵の絵柄を使って、簡単なシャドーボックスを作ります。 ※シャドーボックスとは、絵柄の紙を重ねて立体的に作るアートです。</p> <p>日時：1月7日（日）、21日（日）10:00～15:00 随時受付 定員：各日25名（無料・先着順）※定員に達し次第終了</p> <p>■みほしるべ展示クイズラリー 内容：みほしるべ館内の展示を見て答えるクイズラリーです。 参加者にみほしるべのノベルティをプレゼント。</p> <p>日時：展示開催期間中の日曜祝日 9:00～15:00 随時受付 定員：各日30名（無料・先着順）※定員に達し次第終了</p>

別紙資料 無

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】文化財課 三保松原文化創造センター

（清水区三保 1338-45）

担当：小林・山田 電話 054-340-2100